

新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症患者の発生は、国内において増加している傾向にあります。町民の皆さんには、感染予防・拡大のため、マスクの着用、手洗い、3密（密閉・密集・密接）を避けるなどの感染症対策に努めていただきますようお願いします。

新型コロナウイルス感染症・・・

【特徴】

新型コロナウイルス感染症は、ウイルス性の風邪の一種です。発熱や呼吸器症状が1週間前後続くことが多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多くなっています。季節性インフルエンザよりも入院期間が長くなる事例が報告されています。

【感染経路】

感染経路は、感染した人の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）に含まれるウイルスを吸い込むことによる飛沫感染と、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ることによる接触感染があります。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどがなくても感染を拡大させるリスクがあります。（WHOは、5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛沫（約3,000個）が飛ぶと報告しています。また新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大72時間、ボール紙では最大24時間生存するなどと報告しています。）

【感染力】

感染力は事例によって様々です。一部に、特定の方から多くの人に感染したと疑われる事例がある一方で、多くの事例では、感染者は周囲の人にはほとんど感染させていません。特に1. 密閉空間（喚起の悪い密閉空間である）、2. 密集場所（多くの人が密集している）、3. 密接場面（互いに手を伸ばした距離の中での会話や共同行為が行われる）という3つの条件のある場所では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。

今後も皆様にお願いすること・・感染症対策

人との距離の確保 (身体的距離の確保)	・人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けましょう。
マスクの着用	・屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用しましょう。 ・くしゃみや咳が出る時は、必ずマスクを着用しましょう。 マスクがない場合は、ティッシュやハンカチで鼻と口を覆いましょう。
こまめに手洗い	・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。
集団感染予防	・「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの密が重なるような場所への外出を自粛しましょう。

熱中症予防 × コロナ感染防止

新型コロナウイルスの感染を防ぐために「①身体的距離の確保」「②マスクの着用」「③手洗いの実施や3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の対策を取り入れた新しい生活様式を実践することが求められています。

この夏は、新型コロナウイルス感染対策とともに、例年よりもいっそう熱中症にも注意しましょう。

熱中症予防のポイント

マスクの着用	マスクは飛沫の拡散を防止するため、この夏は感染症対策として着用をお願いします。しかしマスク着用により、熱中症のリスクが高まります。屋外で人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。 マスクを着用する場合には、激しい運動や負荷のかかる作業は避け、のどが渴いていなくてもこまめに水分を補給しましょう。
エアコンの使用	熱中症予防のためにはエアコン活用が有効です。新型コロナウイルス感染症対策のためには、エアコン使用中もこまめに換気しましょう。
水分補給	のどが渴いていなくてもこまめに水分を補給しましょう。
体調管理	毎朝、定時の体温測定、健康チェックをしましょう。これらは、感染予防・熱中症予防にも有効です。平熱を知っておくことで、発熱に早く気づきます。体調が悪い時は、自宅で静養しましょう。

今年度中止するイベント・式典等	担当	連絡先
花火大会	産業建設課	☎ 59-2335
くじら浜海水浴・くじらに会える海水浴	産業建設課	☎ 59-2335
盆行事(柱松・盆踊り・勇魚祭り・初盡送り・青年会夏祭り等)	教育委員会	☎ 59-2335
成人式	教育委員会	☎ 59-2335
民生児童委員協議会 夏祭り	社会福祉協議会	☎ 59-3380
町民運動会	教育委員会	☎ 59-2335
太地浦くじら祭	産業建設課	☎ 59-2335
社会福祉大会	社会福祉協議会	☎ 59-3380
総合展示会	教育委員会	☎ 59-2335
秋の防火パレード(幼年消防クラブ)	総務課	☎ 59-2335

